

## 業績目録（令和2年）

### 教室・部門名：視覚機能再生外科学

#### (A-a) 英文著書

1. Kinoshita S, Ueno M. Cultivated Cells in the Treatment of Cornea Diseases. In Colby K, Dana R, eds. Foundations of Corneal Disease. Springer Nature Switzerland AG, Switzerland : 215–224, 2020.
2. Tsubota K, Yokoi N. New developments in dry eye research. Foundations of corneal disease. Past, Present and Future. Colby K and Dana R, editors. Springer Ltd, Germany : 225–239, 2020.
3. Yokoi N. TFOD and TFOT Expert Lecture. Paradigm Shift in the Clinical Practice for Dry Eye. Medical Review Co., Ltd., Osaka: 1–48, 2020.

#### (A-b) 和文著書

1. 外園千恵. 全身病に伴う結膜異常. 眼科学第3版. 文光堂, 東京: pp91–95, 2020.
2. 糸井素啓. 円錐角膜 ペルーシド角膜変性. 眼科学第3版. 文光堂, 東京: pp137–140, 2020.
3. 外園千恵. 羊膜バンク. 眼科学第3版. 文光堂, 東京: pp1612–1613, 2020.
4. 外園千恵. 感染性角結膜炎. 今日の治療指針 私はこう治療している. 医学書院, 東京: pp 1549–1551, 2020.
5. 外園千恵. 角膜混濁. 今日の小児治療指針. 第17版. 医学書院, 東京: pp 833–834, 2020.
6. 鈴木 智. 5-F. 涙液層の検査, 涙の検査, 角膜知覚検査. みんなの眼科検査メモ. 南江堂, 東京: pp50–62, 2020.
7. 鈴木 智. 5-G. マイボグラフィー. みんなの眼科検査メモ. 南江堂, 東京: pp 62, 2020.
8. 柏井瑛美, 福岡秀記. Acute Lacrimal Gland Ductulitis. 細隙灯スキルアップ. メジカルビュー社, 東京: pp1115–1116, 2020.
9. 小泉範子, 奥村直毅. 角膜内皮再生医療. Precision Medicine. 北隆館, 埼玉: pp1–4, 2020.
10. 伴由利子. 撮影技術 眼底検査. 図解 診療放射線技術実践ガイド. 文光堂, 東京: pp434–437, 2020.

11. 永田健児. サルコイドーシス. 眼病理アトラス. 総合医学社, 東京: pp124-125, 2020.
12. 稔田 牧. 3. 診療編 白内障手術後/水疱性角膜症. 眼科診療ビジュアルラーニング 水晶体と屈折. 中山書店, 東京: pp263-265, 2020.
13. 稔田 牧. 24. 眼疾患 屈折異常. 今日の小児治療指針. 第17版. 医学書院, 東京: pp826-827, 2020.
14. 沼 幸作, 小泉範子. 白内障術前に発見された角膜内皮異常. 眼科鑑別診断実力アップ Q&A. 南江堂, 東京: pp 68-70, 2020.
15. 横井則彦. 結膜弛緩症手術（3分割切除法<横井法>）。「超入門」改訂版 眼科手術基本術式 51 WEB 動画とシェーマでまるごと理解（日下俊次監 江口 洋、野本裕貴編）. メディカ出版, 大阪: pp44-52, 2020.
16. 横井則彦. TFOD and TFOT Expert Lecture. ドライアイ診療のパラダイムシフト. メディカルレビュー社, 大阪: pp1-48, 2020.
17. 横井則彦. 結膜下出血. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京: pp4-5, 2020.
18. 新開陽一郎, 外園千恵. 1. 結膜 1)結膜の所見(7)結膜膿瘍. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京: pp14-15, 2020.
19. 渡辺彰英. 眼窩脂肪ヘルニア. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京: pp16-17, 2020.
20. 新開陽一郎. 1. 結膜 2)感染症(6)バックル感染. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京: pp 35, 2020.
21. 上田真由美. アトピー性角結膜炎. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京: pp46-47, 2020.
22. 上田真由美. スティーブンス・ジョンソン症候群. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京: pp 48-49, 2020.
23. 駒井清太郎, 外園千恵. 眼類天疱瘡. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京: pp 50-51, 2020.
24. 加藤弘明. 結膜弛緩症. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京: pp 58, 2020.
25. 加藤弘明. 結膜結石. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京: pp59, 2020.
26. 中井浩子, 外園千恵. 乳頭腫. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京: pp60-61, 2020.
27. 中井浩子, 外園千恵. 結膜上皮内新生物、扁平上皮癌. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京: pp62-63, 2020.
28. 加藤弘明. 囊胞・囊胞様病変. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編.

- 総合医学社, 東京:pp68-71, 総合医学社, 2020.
29. 米田亜規子. 1. 結膜 5) 腫瘍性疾患(5) リンパ増殖性疾患 ①反応性リンパ過形成 ②悪性リンパ腫. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp72-75, 2020.
30. 張 佑子. マイラゲル. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp87, 2020.
31. 張 佑子. 頸動脈海綿静脈洞瘻. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp88-89, 2020.
32. 駒井清太郎, 外園千恵. 角膜浸潤. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp108-109, 2020.
33. 駒井清太郎, 外園千恵. 角膜浮腫. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp110-111, 2020.
34. 池田敏英. サイトメガロウイルス角膜内皮炎(CMV角膜内皮炎). 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp158-159, 2020.
35. 稔田 牧. TGF $\beta$  I 角膜ジストロフィ. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp192-195, 2020.
36. 糸井素啓. 球状角膜. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp218-219, 2020.
37. 鈴木 智. 周辺部角膜浸潤. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp230, 2020.
38. 鈴木 智. 角膜フリクテン. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp231, 2020.
39. 中司美奈. 高ガンマグロブリン症. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp236, 2020.
40. 中司美奈. 甲状腺眼症. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp238-239, 2020.
41. 原田康平. 角膜染血症. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp252-253, 2020.
42. 出口英人. 角膜異物. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp 258-259, 2020.
43. 出口英人. ミュンヒハウゼン症候群. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp264-265, 2020.
44. 稔田 牧. 角膜内リング. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp272-273, 2020.
45. 稔田 牧. 屈折矯正術後の感染. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp286-2787, 2020.

46. 駒井清太郎, 外園千恵. 角膜移植片拒絶反応. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp288, 総合医学社, 2020.
47. 井村泰輔, 外園千恵. 移植後角膜感染. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp289, 総合医学社, 2020.
48. 松田 彰, 池田陽子. 虹彩萎縮. 前眼部アトラス. 大鹿哲郎, 外園千恵 編. 総合医学社, 東京:pp320-322, 総合医学社, 2020.
49. 福岡秀記, 外園千恵, 執筆協力: 谷岡秀敏. 眼類天疱瘡. 眼病理アトラス. 後藤 浩, 小幡博人編. 総合医学社, 東京:pp88-89, 2020.
50. 上田真由美. スティーブンス・ジョンソン症候群. 眼病理アトラス. 後藤 浩, 小幡博人編. 総合医学社, 東京:pp90-91, 2020.
51. 稲富 勉. 膠様滴状角膜ジストロフィ. 眼病理アトラス. 後藤 浩, 小幡博人編. 総合医学社, 東京:pp110-111, 2020.
52. 永田健児. サルコイドーシス. 眼病理アトラス. 後藤 浩, 小幡博人編. 総合医学社, 東京:pp124-125, 2020.
53. 上田幸典. リンパ管腫. 眼病理アトラス. 後藤 浩, 小幡博人編. 総合医学社, 東京:pp192-193, 2020.

#### (B-a) 英文総説

1. Sotozono C, Inatomi T, Nakamura T, Ueta M, Imai K, Fukuoka H, Komai S, Ishida G, Kitazawa K, Yokoi N, Koizumi N, Kimura Y, Go M, Fukushima M, Kinoshita S. Oral Mucosal Epithelial Transplantation and Limbal-Rigid Contact Lens: A Therapeutic Modality for the Treatment of Severe Ocular Surface Disorders. *Cornea* 39(Suppl 1): S19-27, 2020.
2. Kitazawa K, Sotozono C, Kinoshita S. Incidence and management of cystoid macular edema after corneal transplantation. *Curr Ophtalmol Rep* 8: 201-207 2020.
3. Soh YQ, Kocabas V, Weiss JS, Jurkunas UV, Kinoshita S, Aldave AJ, Mehta JS. Corneal dystrophies. *Nat Rev Dis Primers*. 6(1): 46, 2020.

#### (B-b) 和文総説

1. 高橋実花, 福岡秀記. DSAEK 後の眼内上皮増殖. あたらしい眼科. 37(3): 299-300, 2020.
2. 青木崇倫, 横井則彦. 写真セミナー431. 画像鮮明化装置 LISr-101 の眼科手術動画への応用. あたらしい眼科. 37(4): 443-444, 2020.

3. 稔田 牧. 特集: 近視進行予防の国際スタンダード 1. 低濃度アトロビン 近視進行予防の治療. あたらしい眼科. 37(5): 519-523, 2020.
4. 小林 瞳, 福岡秀記. 非典型的な部位に発生した眼窩脂肪ヘルニア. あたらしい眼科. 37(5): 589-590, 2020.
5. 馬嶋一如, 横井則彦. 重症涙液減少型ドライアイに合併した上皮型角膜ヘルペスの治療. あたらしい眼科. 37(6): 707-708, 2020.
6. 北澤耕司. 基礎研究コラム. 細胞死と細胞競合. あたらしい眼科. 37(6): 723, 2020.
7. 横井則彦. ジクアホソルナトリウム点眼液とレバミピド点眼液の効果的な使い分方と使い分け. 特集: ドライアイ診療: ガイドラインを越えて. あたらしい眼科. 37(6): 657-665, 2020.
8. 柴田 学, 横井則彦. ステロイド内服治療が奏功した壊死性角膜炎. あたらしい眼科. 37(7): 839-840, 2020.
9. 糸井素啓. 屈折矯正手術: 円錐角膜診断における placido 型角膜形状解析装置の役割. あたらしい眼科. 37(9): 1121-1122, 2020.
10. 伊部友洋, 福岡秀記. 角膜入墨術後長期経過した症例. あたらしい眼科. 写真セミナー. 37(10): 1265-1266, メジカルビュー社, 2020.
11. 糸井素啓. 円錐角膜に対する各種多段カーブハードコンタクトレンズの選択. あたらしい眼科. 37(11): 1375-1380, 2020.
12. 千森瑛子, 横井則彦. 写真セミナー438. 角膜に侵入した結膜内に形成された封入囊胞が疑われる病変. あたらしい眼科. 37(11): 1417-1418, 2020.
13. 木下 茂. 屈折矯正に関する話題, 序説. あたらしい眼科. 37(12): 1465-1466, 2020.
14. 稔田 牧. 特集: 屈折矯正に関する話題 近視の外科的治療. あたらしい眼科. 37(12): 1497-1501, 2020.
15. 沼 幸作. 角膜内皮疾患のスペキュラーマイクロスコピーによる評価について教えてください. あたらしい眼科 臨時増刊号 眼科イメージング 2020Q&A. 37(臨時増刊号): 26-29, 2020.
16. 三重野洋喜, 森 和彦. 悪性緑内障の前眼部画像解析の所見を教えてください. あたらしい眼科. 37(臨時増刊号): 297-300, 2020.
17. 鈴木 智. マイボーム腺と角膜. 眼科. 62(8): 775-780, 2020.
18. 小嶋健太郎. 網膜橋渡し研究アップデート 10. 医療機器(網膜補綴物). 眼科. 62(9): 875-878, 2020.
19. 大山泰司, 渡辺彰英. 眼瞼裂傷(涙小管断裂を含めて). 眼科 2020年10月臨時増刊号. 62(11): 1031-1035, 2020.

20. 丸山悠子, 森 和彦. 高齢者における緑内障手術の選択. 眼科. 62(6): 579-586, 2020.
21. 福岡秀記. すべて見せます! 患者説明同意書マニュアル 2020 臨床眼科 増刊号. 74(11): 104-105, 2020.
22. 永田健児. 硝子体手術一ぶどう膜炎. 臨床眼科増刊号. 74(11): 242-244, 2020.
23. 中山知倫, 渡辺彰英. すべて見せます! 患者説明・同意書マニュアル 2 涙道 涙囊鼻腔吻合術 鼻外法. 臨床眼科. 74(11): 41-43, 2020.
24. 外園千恵. COVID-19 と眼科. 日本の眼科. 91(12): 20-21, 2020.
25. 稔田 牧. 特集 円錐角膜治療の術後評価 热形成とフェムトセカンドレーザーを用いた角膜移植の術後視機能. 眼科手術. 33(2): 519-523, 2020.
26. 稔田 牧. 屈折矯正手術トラブルシューティング レーザーフラップの合併症 角膜屈折矯正手術の合併症と対処法. 眼科手術. 33(3): 388-390, 2020.
27. 奥村直毅. 緑内障手術と角膜内皮細胞減少. 日本眼科手術学会誌 眼科手術. 33(3): 396-400, 2020.
28. 山中行人, 渡辺彰英. 眼科手術の適応を考える「眼形成手術の適応」. OCULISTA. 82(1): 65-73, 2020.
29. 北澤耕司. 「眼科鑑別疾患の勘どころ」角膜内皮障害の鑑別. OCULISTA. 84(3): 53-59, 2020.
30. 張 佑子, 稔田 牧. 特集: よくわかる屈折矯正手術 屈折異常と屈折矯正手術. OCULISTA. 85(4): 1-9, 2020.
31. 山中行人. さあどうする! 眼外傷の緊急処置手術 「眼窩疾患」. 眼科グラフィック. 9(1): 97-102, 2020.
32. 稔田 牧. 特集 円錐角膜の進歩 円錐角膜の進行抑制法 進行の評価 クロスリンキング. 眼科グラフィックス. (3): 290-297, 2020.
33. 稔田 牧. 近視進行予防治療のアップデート. 視覚の科学. 41(2): 27-31, 2020.
34. 稔田 牧. 知っておくべき知識 Femtosecond laser assisted cataract surgery (FLACS) の概要. IOL&RS. 34(3): 355-360, 2020.
35. 稔田 牧. 近視進行抑制についての最新情報. IOL&RS. 34(4): 617-621, 2020.
36. 北澤耕司. 角膜上皮幹細胞疲弊症治療へのダイレクトリプログラミングの応用. ダイレクトリプログラミング再生医療の新展開. 119-128, 2020.
37. 草田夏樹, 加藤弘明. 角膜センシングとドライアイ. 京都府立医科大学

- 雑誌. 129(10): 699-708, 2020.
- 38. 上田真由美. 眼アレルギーにおける結膜上皮細胞の免疫学的動態. アレルギー性眼疾患 update 6 月刊アレルギーの臨床 (Allergy in Practice). 5:541, 2020.
  - 39. 松本佳保里. みんなの「にっこり」につながる！子どもの目の検査と病気 病気編 角結膜炎. 眼科ケア. 22(10): 1000-1004, 2020.
  - 40. 渡辺彰英. 特集 眼瞼下垂症手術にまつわる陥窓－眼科医からの提言－ 眼瞼下垂手術の功罪-形成外科医が知っておくべき眼表面への影響. 形成外科. 63(11): 1351-1362, 2020.
  - 41. 横井則彦. ブレイクアップパターンを識る！第3回 Overview 蒸発亢進型ドライアイにまつわる議論 各論 3 蒸発亢進型ドライアイでみられるブレイクアップパターン. Frontiers in dry eye. 15(2): 32-37, 2020.
  - 42. 横井則彦. ブレイクアップパターンを識る！第3回 Overview その他のブレイクアップパターンとドライアイのサブタイプ分類 各論 4 その他のブレイクアップパターン. Frontiers in dry eye. 15(2): 38-43, 2020.
  - 43. 山中行人, 杉浦彩子, 平野浩彦, 鷺見幸彦, 吉田正貴, 徳田治彦, 西田俊朗, 海老原覚, 荒井秀典. 40歳からの健康年表. 46-56, 122-125, 181, 232-238, 2020.
  - 44. 大家義則, 川崎 諭, 西田 希, 木下 茂, 外園千恵, 大橋裕一, 白石 敦, 坪田一男, 棚村重人, 村上 晶, 島崎 潤, 宮田和典, 前田直之, 山田昌和, 山上 聰, 玉井智彦. 無虹彩症の診断基準および重症度分類. 日眼会誌. 124(2): 83-88, 2020.
  - 45. 重安千花, 山田昌和, 大家義則, 川崎 諭, 東 範行, 仁科幸子, 木下 茂, 外園千恵, 大橋裕一, 白石 敦, 坪田一男, 棚村重人, 村上 晶, 島崎 潤, 宮田和典, 前田直之. 前眼部形成異常の診断基準および重症度分類. 日眼会誌. 124(2): 89-95, 2020.
  - 46. 鈴木 智, 須谷尚史, 中井浩子, 白髭克彦, 木下 茂. 健常者におけるマイボーム腺分泌脂、結膜囊、眼瞼皮膚のマイクロバイオームについての検討. 日眼会誌. 124(7): 775-780, 2020.

(C-a) 英文原著

- 1. Tokuda Y, Okumura N, Komori Y, Hanada N, Tashiro K, Koizumi N, Nakano M. Transcriptome dataset of fuman corneal endothelium based on ribosomal RNA-depleted RNA-Seq data. Scientific Data. 20(7(1)):407, 2020. (IF=6.44)

2. Tsubota K, Pflugfelder SC, Liu Z, Baudouin C, Kim HM, Messmer EM, Kruse F, Liang L, Carreno-Galeano JT, Rolando M, Yokoi N, Kinoshita S, Dana R. Defining Dry Eye from a Clinical Perspective. *Int J Mol Sci.* 21(23):9271, 2020. (IF=5.92)
3. Kaneko Y, Seko Y, Sotozono C, Ueta M, Sato S, Shimamoto T, Iwasaku M, Yamada T, Uchino J, Hizawa N, Takayama K. Respiratory complications of Stevens-Johnson syndrome (SJS): 3 cases of SJS-induced obstructive bronchiolitis. *Allergol Int.* 69(3):465–467, 2020. (IF=5.84)
4. Xu L, Asaoka R, Kiwaki T, Murata H, Fujino Y, Matsuura M, Hashimoto Y, Asano S, Miki A, Mori K, Ikeda Y, Kanamoto T, Yamagami J, Inoue K, Tanito M, Yamanishi K. Predicting the glaucomatous central 10 degrees visual field from optical coherence tomography using deep learning and tensor regression. *Am J Ophthalmol.* 218:304–313, 2020. (IF=5.26)
5. Hamuro J, Numa K, Fujita T, Toda M, Ueda K, Tokuda Y, Mukai A, Nakano M, Ueno M, Kinoshita S. Metabolites Interrogation in Cell Fate Decision of Cultured Human Corneal Endothelial Cells. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 61(2):10, 2020. (IF=4.80)
6. Suzuki T, Sutani T, Nakai H, Shirahige K, Kinoshita S. The Microbiome of the Meibum and Ocular Surface in Healthy Subjects. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 61(2):18, 2020. (IF=4.80)
7. Hamuro J, Deguchi H, Fujita T, Ueda K, Tokuda Y, Hiramoto N, Numa K, Nakano M, Bush J, Ueno M, Sotozono C, Kinoshita S. Polarized Expression of Ion Channels and Solute Carrier Family Transporters on Heterogeneous Cultured Human Corneal Endothelial Cells. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 61(5):47, 2020. (IF=4.80)
8. Inomata T, Kitazawa K, Kuno T, Sung J, Nakamura M, Iwagami K, Takagi H, Midorikawa-Inomata A, Zhu J, Fujimoto K, Okumura Y, Miura M, Fujio K, Hirosawa K, Akasaki Y, Kuwahara M. Clinical and Prodromal Ocular Symptoms in Coronavirus Disease: A Systematic Review and Meta-Analysis. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 61(10):29, 2020. (IF=4.80)
9. Omoto T, Murata H, Fujino Y, Matsuura M, Fujishiro T, Hirasawa K, Yamashita T, Kanamoto T, Miki A, Ikeda Y, Mori K, Tanito M, Inoue K, Yamagami J, Asaoka R. Relationship Between Macular Ganglion

- Cell Thickness and Ocular Elongation as Measured by Axial Length and Retinal Artery Position. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 61(11):16, 2020. (IF=4.80)
10. Yokoo S, Yamagami S. Goblet Cell Differentiation Potential in Human Corneal Limbal Epithelial Progenitor Cells In Vitro. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 61(12):27, 2020. (IF=4.80)
  11. Cehofski LJ, Kojima K, Terao N, Kitazawa K, Thineshkumar S, Grauslund J, Vorum H, Honoré B. Aqueous Fibronectin Correlates With Severity of Macular Edema and Visual Acuity in Patients With Branch Retinal Vein Occlusion: A Proteome Study. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 61(14):6, 2020. (IF=4.80)
  12. Numa K, Ueno M, Fujita T, Ueda K, Hiramoto N, Mukai A, Tokuda Y, Nakano M, Sotozono C, Kinoshita S, Hamuro J. Mitochondria as a Platform for Dictating the Cell Fate of Cultured Human Corneal Endothelial Cells. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 61(14):10, 2020. (IF=4.80)
  13. Mieno H, Ueta M, Yamada K, Yamanaka Y, Nakayama T, Watanabe A, Kinoshita S, Sotozono C. Expression of prostaglandin E2 receptor 3 in the eyelid epidermis of patients with Stevens- Johnson syndrome/toxic epidermal necrolysis. *Br J Ophthalmol.* 104(7):1022-1027, 2020. (IF=4.64)
  14. Nakayama T, Watanabe A, Rajak S, Yamanaka Y, Sotozono C. Congenital nasolacrimal duct obstruction continues trend for spontaneous resolution beyond first year of life. *Br J Ophthalmol.* 104(8):1161-1163, 2020. (IF=4.64)
  15. Terao N, Koizumi H, Kojima K, Kusada N, Nagata K, Yamagishi T, Yoneda K, Yoshii K, Kinoshita S, Sotozono C. Short axial length and hyperopic refractive error are risk factors of central serous chorioretinopathy. *Br J Ophthalmol.* 104(9):1260-1265, 2020. (IF=4.64)
  16. Asaoka R, Murata H, Matsuura M, Fujino Y, Miki A, Tanito M, Mizoue S, Mori K, Suzuki K, Yamashita T, Kashiwagi K, Shoji N. Usefulness of data augmentation for visual field trend analyses in patients with glaucoma. *Br J Ophthalmol.* 104(12):1697-1703, 2020. (IF=4.64)
  17. Maruyama Y, Ikeda Y, Mori K, Yoshii K, Ueno M. Morphological

- change and recovery of corneal endothelial cells after rho-associated protein kinase inhibitor eye-drop (ripasu dil 0.4%) instillation. *Br J Ophthalmol.* 105(2):160–173, 2020. (IF=4.64)
18. Hashimoto Y, Asaoka R, Kiwaki T, Sugiura H, Asano S, Murata H, Fujino Y, Matsuura M, Miki A, Mori K, Ikeda Y, Kanamoto T, Yamagami J, Inoue K, Tanito M, Yamanishi K. Deep learning model to predict visualfield in central 10° from optical coherence tomography measurement in glaucoma. *Br J Ophthalmol.* 105(4):507–13, 2020. (IF=4.64)
19. Tamagawa-Mineoka R, Ueta M, Arakawa Y, Yasuike R, Nishigaki H, Okuno Y, Hijikuro I, Kinoshita S. Topical application of toll-like receptor 3 inhibitors ameliorates chronic allergic skin inflammation in mice. *J Dermatol Sci.* S0923-1811(20):30375-3, 2020. (IF=4.56)
20. Chang WC, Abe R, Anderson P, Anderson W, Ardern-Jones MR, Beachkofsky TM, Bellón T, Biala AK, Bouchard C, Cavalleri GL, Chapman N, Chodosh J, Choi HK, Cibotti RR, Divito SJ, Dewar K, Dehaeck U, Etminan M, Forbes D, Fuchs E, Goldman JL, Holmes JH 4th, Hope EA, Hung SI, Hsieh CL, Iovieno A, Jagdeo J, Kim MK, Koelle DM, Lacouture ME, Le Pallec S, Lehloenya RJ, Lim R, Lowe A, McCawley J, McCawley J, Micheletti RG, Mockenhaupt M, Niemeyer K, Norcross MA, Oboh D, Olteanu C, Pasieka HB, Peter J, Pirmohamed M, Rieder M, Saeed HN, Shear NH Shieh C, Straus S, Sukasem C, Sung C, Trubiano JA, Tsou SY, Ueta M, Volpi S, Wan C, Wang H, Wang ZQ, Weintraub J, Whale C, Wheatley LM, Whyte-Croasdaile S, Williams KB, Wright G, Yeung SN, Zhou L, Chung WH, Phillips EJ, Carleton BC. SJS/TEN 2019: From science to translation. *J Dermatol Sci.* 98(1):2–12, 2020. (IF=4.56)
21. Sunaga Y, Kurosawa M, Ochiai H, Watanabe H, Sueki H, Azukizawa H, Asada H, Watanabe Y, Yamaguchi Y, Aihara M, Mizukawa Y, Ohyama M, Hama N, Abe R, Hashizume H, Nakajima S. The nationwide epidemiological survey of Stevens-Johnson syndrome and toxic epidermal necrolysis in Japan, 2016–2018. *J Dermatol Sci.* 100(3):175–182, 2020. (IF=4.56)
22. Ueta M. Stevens-Johnson syndrome/toxic epidermal necrolysis with severe ocular complications. *Expert Rev Clin Immunol.* 16(3):285–

291, 2020. (IF=4.47)

23. Tanaka H, Nakayama T, Tsukamoto M, Watanabe A, Nakamura T, Yokoi N, Sotozono C, Kinoshita S. Rebamipide promotes lacrimal duct epithelial cell survival via protecting barrier function. *Sci Rep.* 10(1):1641, 2020. (IF=4.38)
24. Aoki T, Kitazawa K, Inatomi T, Kusada N, Horiuchi N, Takeda K, Yokoi N, Kinoshita S, Sotozono C. Risk Factors for Corneal Endothelial Cell Loss in Patients With Pseudoexfoliation Syndrome. *Sci Rep.* 10(1):7260, 2020. (IF=4.38)
25. Aoki T, Kitazawa K, Inatomi T, Kusada N, Horiuchi N, Takeda K, Yokoi N, Kinoshita S, Sotozono C. Publisher Correction: Risk Factors for Corneal Endothelial Cell Loss in Patients with Pseudoexfoliation Syndrome. *Sci Rep.* 10(1):8800, 2020. (IF=4.38)
26. Futakuchi A, Morimoto T, Ikeda Y, Tanihara T, Inoue T. ROCK-S study group collaborators (Sotozono C). Intraocular Pressure-Lowering Effects of Ripasudil in Uveitic Glaucoma, Exfoliation Glaucoma, and Steroid-Induced Glaucoma Patients: ROCK-S, a Multicentre Historical Cohort Study. *Sci Rep.* 10(1):10308, 2020. (IF=4.38)
27. Tangamornsuksan W, Chanprasert S, Nadee P, Rungruang S, Meesilsat N, Ueta M, Lohitnavy M. HLA genotypes and cold medicine-induced Stevens-Johnson syndrome/toxic epidermal necrolysis with severe ocular complications: a systematic review and meta-analysis. *Sci Rep.* 10(1):10589, 2020. (IF=4.38)
28. Butovich IA, Suzuki T, Wojtowicz J, Bhat N, Yuksel S. Comprehensive profiling of Asian and Caucasian meibomian gland secretions reveals similar lipidomic signatures regardless of ethnicity. *Sci Rep.* 10(1):14510, 2020. (IF=4.38)
29. Ueta M, Nishigaki H, Sotozono C, Yokoi N, Mizushima K, Naito Y, Kinoshita S. Regulation of gene expression by miRNA-455-3p, upregulated in the conjunctival epithelium of patients with Stevens-Johnson syndrome in the chronic stage. *Sci Rep.* 10(1):17239, 2020. (IF=4.38)
30. Yoshikawa Y, Ueta M, Nishigaki H, Kinoshita S, Ikeda T. Predictive biomarkers for the progression of ocular complications in chronic Stevens-Johnson syndrome and toxic Eeidermal necrolysis. *Sci Rep.*

- 10(1):18922, 2020. (IF=4.38)
31. Yamamoto Y, Mukai A, Ikushima T, Urata Y, Kinoshita S, Hamuro J, Ueno M, Sotozono C. Pluripotent epigenetic regulator OBP-801 maintains filtering blebs in glaucoma filtration surgery model. *Sci Rep.* 10(1):20936, 2020. (IF=4.38)
  32. Taniguchi T, Endo K, Tanioka H, Sasaoka M, Tashiro K, Kinoshita S, Kageyama M. Novel use of chemically modified siRNA for robust and sustainable in vivo gene silencing in the retina. *Sci Rep.* 10(1):22343, 2020. (IF=4.38)
  33. Kawashima M. Association of Systemic Comorbidities with Dry Eye Disease. *J Clin Med.* 9(7):2040, 2020. (IF=4.24)
  34. Ohashi Y, Munesue M, Shimazaki J, Takamura E, Yokoi N, Watanabe H, Nomura A, Shimada F. Long-Term Safety and Effectiveness of Diquafosol for the Treatment of Dry Eye in a Real-World Setting: A Prospective Observational Study. *Adv Ther.* 37(2):707–717, 2020. (IF=3.85)
  35. Tanito M, Manabe S, Hamanaka T, Sato H, Mori K. A case series of endoscopic cyclophotocoagulation with 532-nm laser in Japanese patients with refractory glaucoma. *Eye (Lond).* 34(3):507–514, 2020. (IF=3.78)
  36. Okumura N, Puangsricharern V, Jindasak R, Koizumi N, Komori Y, Ryousuke H, Nakahara M, Nakano M, Adachi H, Tashiro K, Chantaren P, Ittiwut R, Shotelersuk V, Suphapeetiporn K. Trinucleotide repeat expansion in the transcription factor4(TCF4) gene in Thai patients with Fuchs endothelial corneal dystrophy. *Eye.* 34(5):880–885, 2020. (IF=3.78)
  37. Ikeda Y, Ueno M, Yoshii K, Nakano M, Sotozono C, Kinoshita S, Mori K. Longitudinal seasonal variations of intraocular pressure in primary open-angle glaucoma patients as revealed by real-world data. *Acta Ophthalmol.* 98(5):e657–658, 2020. (IF=3.76)
  38. Shigeyasu C, Yamada M, Yokoi N, Kawashima M, Suwaki K, Uchino M, Hiratsuka Y, Tsubota K, On Behalf Of The Decs-J Study Group. Characteristics and Utility of Fluorescein Breakup Patterns among Dry Eyes in Clinic-Based Settings. *Diagnostics (Basel).* 10(9):711, 2020. (IF=3.71)
  39. Butovich IA, Suzuki T. Delineating a novel metabolic high

- triglyceride- low waxes syndrome that affects lipid homeostasis in meibomian and sebaceous glands. *Exp Eye Res.* 20(1):95, 2020. (IF= 3.47)
40. Itoi M, Kitazawa K, Yokota I, Wakimasu K, Cho Y, Nakamura Y, Hieda O, Teramukai S, Kinoshita S, Sotozono C. Anterior and posterior ratio of corneal surface areas: A novel index for detecting early stage keratoconus. *PLoS One.* 15(4):e0231074, 2020. (IF=3.24)
41. Itoi M, Ueta M, Ogino K, Sumi E, Imai K, Teramukai S, Kinoshita S, Sotozono C. Clinical trial to evaluate the therapeutic benefits of limbal-supported contact lens wear for ocular sequelae due to Stevens-Johnson syndrome/toxic epidermal necrolysis. *Cont Lens Anterior Eye.* 43(6):535–542, 2020. (IF=3.08)
42. Itoi M, Ueta M, Ogino K, Sumi E, Imai K, Teramukai S, Kinoshita S, Sotozono C. Clinical trial to evaluate the therapeutic benefits of limbal-supported contact lens wear for ocular sequelae due to Stevens-Johnson syndrome/toxic epidermal necrolysis. *Cont Lens Anterior Eye.* S1367-0484(20):30108–9, 2020. (IF=3.08)
43. Dekio I, Sakamoto M, Suzuki T, Yuki M, Kinoshita S, Murakami Y, Ohkuma M. *Cutibacterium modestum* sp. nov. isolated from meibum of human meibomian glands, and emended descriptions of *Cutibacterium granulosum* and *Cutibacterium namnetense*. *Int J Syst Evol Microbiol.* 70(4):2457–2462, 2020. (IF=2.75)
44. Maruyama Y, Ikeda Y, Mori K, Yoshii K, Ueno M, Sotozono C, Kinoshita S. Safety and Efficacy of Long-Term Ripasudil 0.4% Instillation for the Reduction of Intraocular Pressure in Japanese Open-Angle Glaucoma Patients. *J Ocul Pharmacol Ther.* 36(4):229–33, 2020. (IF=2.67)
45. Eftimov PB, Yokoi N, Peev N, Paunski Y, Georgiev GA. Relationships between the material properties of silicone hydrogels: Desiccation, wettability and lubricity. *J Biomater.* 35(8):933–946, 2020. (IF=2.65)
46. Yamanishi R, Uchino M, Uchino Y, Kawashima M, Dogru M, Yokoi N, Tsubota K. Changes in Distribution of Dry Eye Diagnostic Status Among Visual Display Terminal Workers According to the Revised Criteria of the Asia Dry Eye Society. *Cornea.* 39(5):578–583, 2020.

(IF=2.65)

47. Yoshikawa Y, Ueta M, Fukuoka H, Inatomi T, Yokota I, Teramukai S, Yokoi N, Kinoshita S, Tajiri K, Ikeda T, Sotozono C. Long-term Progression of Ocular Surface Disease in Stevens-Johnson Syndrome and Toxic Epidermal Necrolysis. *Cornea*. 39(6):745–753, 2020.
48. Deng SX, Kruse F, Gomes JAP, Chan CC, Daya S, Dana R, Figueiredo FC, Kinoshita S, Rama P, Sangwan V, Slomovic AR, Tan D, Global Consensus on the management of Limbal Stem Cell Deficiency. *Cornea*. 39(10):1291–1302, 2020. (IF=2.65)
49. Kayukawa K, Kitazawa K, Wakimasu K, Patel V S, Bush J, Sotozono C, Kinoshita S. Cases With Long-Term High Corneal Endothelial Cell Density Maintained After Corneal Transplantation. *Cornea*. 39(12):1510–1515, 2020. (IF=2.65)
50. Xu L, Asaoka R, Murata H, Kiwaki T, Yuhui Zheng, Matsuura M, Fujino Y, Tnito M, Mori K, Ikeda Y, Kanamoto T, Yamanishi K. Improving visual field trend analysis with optical coherence tomography and deeply-regularized latent-space linear regression. *Ophthalmol Glaucoma*. 4(1):78–88, 2020. (IF=2.50)
51. Hosotani Y, Yokoi N, Okamoto M, Ishikawa H, Komuro A, Kato H, Mimura O, Gomi F. Characteristics of tear abnormalities associated with benign essential blepharospasm and amelioration by means of botulinum toxin type A treatment. *Jpn J Ophthalmol*. 64(1):45–53, 2020. (IF=2.45)
52. Kitazawa K, Fukuoka H, Inatomi T, Aziza Y, Kinoshita S, Sotozono C. Safety of retrocorneal plaque aspiration for managing fungal keratitis. *Jpn J Ophthalmol*. 64(2):228–233, 2020. (IF=2.45)
53. Sasaki M, Hieda O, Wakimasu K, Yamamura K, Kinoshita S, Sotozono C. Myopia progression over a 4-year period after laser-assisted refractive surgery in patients in their 20s and 30s. *Jpn J Ophthalmol*. 64(4):450–454, 2020. (IF=2.45)
54. Aziza Y, Fukuoka H, Inatomi T, Kinoshita S, Sotozono C. Microorganism detection and contamination rate of donor eyes in Japan. *Jpn J Ophthalmol*. 64(6):577–584, 2020. (IF=2.45)
55. Koga Y, Kojima K, Yoshii K, Kusada N, Kagitani Y, Aoki T, Horiuchi N, Kitazawa K, Sotozono C. Prediction Error of Intraocular Lens

- Power Calculation in Very Elderly Patients over 90 Years Old. *Curr Eye Res.* (12):1-6, 2020. (IF=2.42)
- 56. Shoji K, Yanishi K, Shiraishi H, Yamabata S, Yukawa A, Teramukai S, Imai K, Ito-Ihara T, Tao M, Higashi Y, Ishigami T, Fukumoto Y, Kuwahara K, Matoba S. Establishment of optimal exercise therapy using near-infrared spectroscopy monitoring of tissue muscle oxygenation after therapeutic angiogenesis for patients with critical limb ischemia: A multicenter, randomized, controlled trial. *Contemp Clin Trials Commun.* 17:100542, 2020. (IF=2.23)
  - 57. Mieno H, Kojima K, Yoneda K, Kinoshita S, Mizuno R. Evaluation of pre- and post-surgery reading ability in patients with epiretinal membrane: a prospective observational study. *BMC Ophthalmology.* 20(1):95, 2020. (IF=2.21)
  - 58. Mizuno M, Kawashima M, Uchino M, Suzuki N, Mitamura H, Uchino Y, Yokoi N, Tsubota K. Demodex-Mite Infestation in Cilia and its Association With Ocular Surface Parameters in Japanese Volunteers. *Eye Contact Lens.* 46(5):291-296, 2020. (IF=2.02)
  - 59. Tsubota K, Yokoi N, Watanabe H, Dogru M, Kojima T, Yamada M, Kinoshita S, Kim HM, Tchah HW, Hyon JY, Yoon KC, Seo KY, Sun X, Chen W, Liang L, Li M. A New Perspective on Dry Eye Classification: Proposal by the Asia Dry Eye Society. *Eye Contact Lens.* 46(Suppl 1):S2-13, 2020. (IF=2.02)
  - 60. Hieda O, Nakamura Y, Wakimasu K, Yamamura K, Suzukamo Y, Kinoshita S, Sotozono C. Patient-reported vision-related quality of life after laser in situ keratomileusis, surface ablation, and phakic intraocular lens: The 5.5-year follow-up study. *Medicine (Baltimore).* 99(7): e19113, 2020. (IF=1.89)
  - 61. Hieda O, Nakamura Y, Wakimasu K, Yamamura K, Kinoshita S, Sotozono C. Long-term course of contrast sensitivity in eyes after laser-assisted in-situ keratomileusis for myopia. *Indian J Ophthalmol.* 68(12):2981-2984, 2020. (IF=1.85)
  - 62. Chira-adisai T, Mori K, Ueno M, Sotozono C, Kinoshita S. Choroidal detachment-induced secondary angle-closure after trabeculectomy in patient with ocular venous congestion: case A report. *Am J Ophthalmol Case Rep.* 15(19):100782, 2020.
  - 63. Mieno H, Yoneda K, Terao N, Yoshii K, Kojima K, Nagata K, Sotozono

C. Prospective Clinical Trial of Intravitreal Afibercept Treat-and-extend Regimen for Diabetic Macular Edema: 1-Year Outcomes. Korean J Ophthalmol. 34(4):290–296, 2020.

(C-b) 和文原著

1. 福井歩美, 渡辺彰英, 中山知倫, 米田亜規子, 外園千恵. 眼瞼脂腺癌の臨床像と再建術後合併症の検討. 日眼会誌. 124(5): 410–416, 2020.
2. 池田敏英, 稔田 牧, 鎌田さや花, 小島美帆, 中村 葉, 中井義典, 張佑子, 外園千恵. 磁気共鳴化像法による眼窩開き角計測の再現性に関する検討. 日眼会誌. 124(6): 479–483, 2020.
3. 井村泰輔, 脇舛耕一, 粥川佳菜絵, 堀内稔子, 稔田 牧, 奥 拓明, 山崎俊秀, 稲富 勉, 横井則彦, 木下 茂, 外園千恵. 全層角膜移植後感染症の発症拝啓と起炎菌、予後に関する検討. 日眼会誌. 124(6): 484–493, 2020.
4. 鎌田さや花, 稔田 牧, 中井義典, 中村 葉, 池田敏英, 外園千恵. 磁気共鳴画像法を用いた後天内斜視患者の眼窩開き角の比較. 日眼会誌. 124(7): 555–563, 2020.
5. 水野暢人, 福岡秀記, 草田夏樹, 外園千恵. 難治なカルシウム沈着をきたした Stevens-Johnson 症候群の 1 例. あたらしい眼科. 37(5): 627–630, 2020.
6. 塚本倫子, 上野盛夫, 外園千恵. 既知の誘因なく両眼同時発症した急性原発閉塞緑内障. あたらしい眼科. 37(7): 878–882, 2020.
7. 清水美穂, 池田陽子, 森 和彦, 今泉寛子, 吉井健悟, 上野盛夫, 木下 茂, 外園千恵. 0.002%オミデネパグイソプロピル点眼液(エイベリス)の短期眼圧下降効果と安全性の検討. あたらしい眼科. 37(8): 108, 2020.
8. 多田香織, 池田陽子, 上野盛夫, 森 和彦, 木下 茂, 外園千恵. 正常眼圧緑内障におけるプロスタグランジン関連薬単剤からカルテオロール塩酸塩・ラタノプロスト配合点眼液への切り替えにおける眼圧下降効果と安全性の検討. あたらしい眼科. 37(8): 980–983, 2020.
9. 福澤憲司, 吉川大和, 福岡秀記, 永田健児, 外園千恵. 有水晶体眼の肺炎球菌性角膜炎が眼内に波及した 1 例. あたらしい眼科. 37(9): 1157–1160, 2020.
10. 清水美穂, 池田陽子, 森 和彦, 今泉寛子, 吉井健悟, 上野盛夫, 木下 茂, 外園千恵. 広義原発開放隅角緑内障における眼圧季節変動の地域差の検討. あたらしい眼科. 37(10): 1315–1318, 2020.
11. 奥村峻大, 向井規子, 堀切智子, 脇舛耕一, 松本佳保里, 吉川大和, 田

- 尻健介, 池田恒彦, 外園千恵. DSAEK 術後接着不良による摘出移植編の組織染色で内皮細胞携帯を観察できた 1 例. あたらしい眼科. 37(12): 1555-1558, 2020.
12. 鎌田さや花, 吉田麻里子, 小西幸代, 吉村尚子, 外園千恵. ロービジョン外来での視覚補助具の貸し出しと試用の重要性. 日本ロービジョン学会誌. 20: 68-72, 2020.
13. 永田健児. 感染病因論から見た眼サルコイドーシスの病態解明. 日本眼炎症学会誌. 22: 13-19, 2020.
14. 小山達夫, 福岡秀記, 上野盛夫, 稔田 牧, 小室 青, 山崎俊秀, 木下 茂, 外園千恵. フェムトセカンドレーザーとマニュアル法による白内障手術術後屈折誤差の比較. 臨床眼科. 74(9): 1160-1164, 2020.
15. 谷岡秀敏, 平尾保子. 抗有アレルギ一点眼薬「アレジオン®L X点眼薬 0.1%」. 眼薬理. 34: 47-54, 2020.
16. 糸井素啓, 稔田 牧, 手良向聰, 木下 茂, 外園千恵. Placido 型角膜形状解析装置から得られる円錐角膜診断指標の比較. 視覚の科学. 41(2): 19-24, 2020.
17. 松本佳保里, 福岡秀記, 上田真由美, 稲富 勉, 横井則彦, 木下 茂, 外園千恵. 治療用ソフトコンタクトレンズの適応に関する考察. 日コレ誌. 62(2): 61-65, 2020.

(D) 学会発表

国際学会：1) 特別講演、招聘講演、教育講演

I) 特別講演、教育講演等

1. Kinoshita S. Present Status of Corneal Endothelial Cell Injection Therapy. Genetics and Basic Research. 7th Fuchs symposium, West Palm Beach, 2020 Jan 11; USA.
2. Mori K. Glaucoma treatment for corneal diseases- incl. post-keratoplasty glaucoma. NUHS Residents Teaching Session, 2020 Jan 14; Singapore, Singapore.
3. Mori K. Goniosurgery with Double Mirror Gonio Lens. National Continuing Medical Education for Ophthalmology, NUHS. 2020 Jan 15; Singapore, Singapore.
4. Yokoi N. Understanding the tear film oriented diagnosis & therapy. Plenary session. Jakarta Eye Center International Meeting (JECIM) . 2020 Feb 07; Jakarta, Indonesia.
5. Yokoi N. Classification of breakup patterns: A novel method

of dry eye diagnosis and management of dry eye disease. Dry eye symposium: Novelty in diagnosis. Jakarta Eye Center International Meeting (JECIM), 2020 Feb 07; Jakarta, Indonesia.

6. Kinoshita S. Rising Concern on Antibiotic Resistance and the Promise of Higher Concentration Levofloxacin. All India Institutional of Medical Science Institutional Meeting (AIIMS). 2020 Feb 22; Delhi, India.
7. Kinoshita S. The Promise of Higher Concentration Levofloxacin. Ocular Infection Advisory Board Meeting, 2020 Feb 23; Delhi, India.
8. Kinoshita S. How International experts in ophthalmology are fighting Corona: lessons learnt. All India Ophthalmological Society (AIOS). 2020 Apr 29; International Web.
9. Yokoi N. Decreased wettability dry eye: The new important dry eye subtype in the dry eye classification proposed by ADES. Asia Dry Eye Society (ADES) Educational Session. 2020 Nov 28; Web.

#### 教育講演

1. 木下 茂. 目の臓器・組織移植そして再生医療、国民の目を守る取り組み. 第 74 回日本臨床眼科学会市民公開講座, 2020; Web.
2. 外園千恵. 2020 年度九州ブロック眼科講習会「皮膚粘膜症候群と眼」, 第 90 回九州眼科学会, 2020; 北九州.
3. 稔田 牧. 角膜屈折矯正手術と有水晶体眼内レンズ（後房型）の合併症, 第 74 回日本臨床眼科学会・日本眼科学会屈折矯正手術講習会, 2020; Web.

A国際学会 : 2) シンポジウム、教育セミナー、インストラクションコースなど

1. Inatomi T. Evolution of cultivated epithelial transplanatation in clinical practice. Faculty of Medicine, Chulalongkorn University & Faculty of Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine Joint Meeting Regenerative Medicine in Ophthalmology. 2020 Jan 17; Bangkok, Thailand.

2. Sotozono C. Cultured oral mucosal epithelial transplantation for severe ocular surface disorders. Faculty of Medicine, Chulalongkorn University & Faculty of Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine Joint Meeting Regenerative Medicine in Ophthalmology. 2020 Jan 17; Bangkok, Thailand.
3. Kinoshita S. The Present Status of Cultured Human Corneal Endothelial Cell Therapy. Faculty of Medicine, Chulalongkorn University & Faculty of Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine Joint Meeting Regenerative Medicine in Ophthalmology. 2020 Jan 17; Bangkok, Thailand.
4. Imai K. Research and development of the regenerative medicine in Japan. Faculty of Medicine, Chulalongkorn University & Faculty of Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine Joint Meeting Regenerative Medicine in Ophthalmology. 2020 Jan 17; Bangkok, Thailand.
5. Kinoshita S. Welcome lecture: The history and concept of translational research on ocular surface diseases. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08-09; Kyoto.
6. Inatomi T. Ocular Surface Diseases 2: Ocular surface reconstruction for ocular surface diseases. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08-09; Kyoto.
7. Sotozono C. Stevens-Johnson Syndrome 1: Causative drug and Ocular complications of Stevens-Johnson Syndrome in Japan. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08-09; Kyoto.
8. Watanabe A. Stevens-Johnson Syndrome 2: Ocular Plastic treatment for Stevens-Johnson Syndrome. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08-09; Kyoto.
9. Mieno H. Stevens-Johnson Syndrome 3: Prognosis of corticosteroid pulse therapy and early ophthalmological intervention for ocular disorder in SJS/TEN cases. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08-09; Kyoto.
10. Sotozono C. Lunchon Seminar: Overview of treatments for visual disturbance of Stevens-Johnson Syndrome. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08-09; Kyoto.

11. Ueta M. Lunchon Seminar: Pathogenesis of Stevens-Johnson Syndrome with severe ocular complications. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08-09; Kyoto.
12. Ueta M. Farewell Lecture: Results of international collaboration for Stevens-Johnson Syndrome with Severe Ocular Complications. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08-09; Kyoto.
13. Yokoi N. Advancement and innovation in dry eye treatment. Patient-centric treatment for dry eye disease. Diquafosol sodium eye drops: A novel 'layer-by-layer' approach to dry eye therapy Santen Lunch Symposium Jakarta eye center international meeting (JECIM). 2020 Feb 08; Jakarta, Indonesia.
14. Kinoshita S. The Promise of Higher Concentration Levofloxacin. Oftaquix Evening Symposium. 2020 Feb 22; Delhi, India.
15. Yokoi N. Decreased wettability dry eye: The new important concept in tear film oriented diagnosis and therapy for dry eye. EyeTV Ophthalmic instruction without borders. Episode 1: Santen dry eye science series. Updates on the Asia Dry Eye Society Guidelines. 2020 Jun 04; via YouTube Live Stream.
16. Kinoshita S. Cell Therapy for Bullous Keratopathy. Netherland Institute for Innovative Ocular Surgery Cornea Evening (NIIOS). 2020 Jun 06; Live Online.
17. Kinoshita S. SOS: Stevens-Johnson syndrome. Limbal Stem Cell Advancements. 2020 Jun 07; Web.
18. Mori K. The Changing Landscape of Surgical Glaucoma, Minimally Invasive Glaucoma Surgery (MIGS) in Angle Closure Glaucoma. WORLD OPHTHALMOLOGY CONGRESS 2020 virtual. 2020 Jun 26-29; Web.
19. Kinoshita S. Cultured corneal endothelial cell injection therapy. WORLD OPHTHALMOLOGY CONGRESS 2020 virtual. 2020 Jun 26-29; Web.
20. Kinoshita S. Meibomitis-related ocular surface diseases. WORLD OPHTHALMOLOGY CONGRESS 2020 virtual. 2020 Jun 26-29; Web.
21. Kinoshita S. The Asia corneal society infectious keratitis study (ACSIKS). WORLD OPHTHALMOLOGY CONGRESS 2020 virtual. 2020 Jun 26-29; Web.
22. Kinoshita S. Stevens-Johnson syndrome: Devastating ocular complications and treatments. Unique challenges and unmet needs for

- the management of ocular surface diseases throughout the world.  
Tear Film & Ocular Surface Society. 2020 Sep 09; Web,
23. Yokoi N. The dye-namics of dry eye diagnosis and management. Web Symposium. Dry eye diagnosis from the lens of Asia Dry Eye Society. 2020 Sep 13; Web,
24. Kinoshita S. Future of endothelial surgery. 11th EuCornea Virtual Congress. 2020 Sep 26; Web.
25. Kinoshita S. hCEC-Injection with ROCKI, DS0 vs ROCK Inhibitors and CEC. Global Education&Research Society of ophthalmology. 2020. Sep. 26; Web.
26. Kinoshita S. Future realities in corneal endothelial regenerative medicine. Wilmer Science Seminar Series 2020–2021. 2020 Oct 19; Web.
27. Kinoshita S. Instruction Course: Cultured human corneal endothelial cell injection therapy, New therapies for corneal endothelial disease. American Academy of Ophthalmology (AAO). 2020 Oct 18; Web.
28. Kinoshita S. Instruction Course: Mooren's ulcer, The advanced medical and surgical management of ocular surface disease. American Academy of Ophthalmology (AAO). 2020 Oct 18; Web.
29. Kinoshita S. An update on injectable endothelial cell technology (Web Presentation). Cornea and Eye Banking Forum 2020. 2020 Nov 07; Web, USA.
30. Koizumi N. Endotheliitis: Etiology and Management. American Academy of Ophthalmology (AAO). 2020 Nov 13–15; Web.
31. Kinoshita S. Oftaquix Evening Symposium: Five year outcome of the first series after cell injection for bullous keratopathy. Netherland Institute for Innovative Ocular Surgery (NIIOS). 2020 Nov 21; Cornea Evening-Live Online.
32. Kinoshita S. Future realities in corneal endothelial regenerative medicine. Professor Yen-Fei Yang Memorial Lecture 2020. Santen Lunch Symposium at the Ophthalmological Society of Taiwan (TOS) 61st Annual Meeting. 2020 Nov 21–22; Web.
33. Kinoshita S. The Long-Term Scope for Achieving Zero Incidence of Corneal Blindness in Stevens-Johnson Syndrome. Santen Lunch Symposium at the Ophthalmological Society of Taiwan (TOS) 61st Annual Meeting. 2020 Nov 21–22; Web.

34. Kinoshita S. Seeds are important in Corneal Transplantation. Santen Lunch Symposium at the Ophthalmological Society of Taiwan (TOS) 61st Annual Meeting. 2020 Nov 21-22; Web.
35. Yokoi N. A new perspective on dry eye classification: Proposal by ADES. Santen Lunch Symposium at the Ophthalmological Society of Taiwan (TOS) 61st Annual Meeting. 2020 Nov 21-22; Web.
36. Kinoshita S. The Promise of Higher Concentration Levofloxacin (Oftaquix 1.5%), Combating antibiotic resistance with high concentration Levofloxacin. All India Ophthalmological Society (AIOS) Ocular Infection, Web Symposium. 2020 Dec 27; Web.
37. 渡辺彰英. シンポジウム：先天性無眼球・小眼球. 第43回日本眼科手術学会学術総会, 2020 01 24-26; 東京.
38. 稲富 勉, 脇舛耕一, 松本佳保里, 木下 茂. インストラクションコース：角膜内皮疾患と角膜内皮移植術. 第43回日本眼科手術学会学術総会, 2020 01 24-26; 東京.
39. 渡辺彰英. インストラクションコース：眼瞼腫瘍 眼形成手術を極める：転ばぬ先の杖. 第43回日本眼科手術学会学術総会, 2020 01 24-26; 東京.
40. 山中行人. インストラクションコース：上達への近道！眼形成手術の基本手技プラス α2020. 第43回日本眼科手術学会学術総会, 2020 01 24-26; 東京.
41. 森 和彦, 谷戸正樹, 植木麻理, 狩野 廉, 浪口孝治, 廣岡一行. インストラクションコース：関西・中四国緑内障道場 緑内障手術、想定外への対処～恐ろしかったあの瞬間～. 第43回日本眼科手術学会学術総会, 2020 01 24-26; 東京.
42. 羽室淳爾. オープニングリマーク Epigenetic Regulation of Cell Fate Decision by Metabolites in chCECS. 角膜カンファランス 2020 (第44回日本角膜学会総会・第36回日本角膜移植学会), 2020 02 27-29, Web.
43. 稲富 勉. シンポジウム：翼状片の治療ー私はこれを薦めるー「私が薦めるマイトイシンC併用翼状片手術」. 角膜カンファランス 2020 (第44回日本角膜学会総会・第36回日本角膜移植学会), 2020 02 27-29; Web.
44. 上野盛夫. シンポジウム：これから10年 臨床現場で有用な水疱性角膜症の治療はこれだ！「培養ヒト角膜内皮細胞を用いた角膜内皮再生医療」. 角膜カンファランス 2020 (第44回日本角膜学会総会・第36回日本角膜移植学会), 2020 02 27-29; Web.
45. 横井則彦. シンポジウム：点状表層角膜症の発症機序と治療「ブレイクアップパターンから見たドライアイに伴う点状表層角膜症」. 角膜カンファラン

ス 2020 (第 44 回日本角膜学会総会・第 36 回日本角膜移植学会) , 2020 02 27-29;Web.

46. 木下 茂. シンポジウム：角膜移植の温故知新「我が国の全層角膜移植の歴史と未来の角膜移植」. 第 124 回日本眼科学会総会, 2020 04 27-05 18;Web.
47. 小泉範子. シンポジウム : 体性幹細胞を用いた角膜内皮再生医療の開発. 第 124 回日本眼科学会総会, 2020 04 27-05 18;Web.
48. 稔田 牧. シンポジウム : 収差を再考する「屈折矯正手術と収差」. 第 124 回日本眼科学会総会, 2020 04 27-05 18;Web.
49. 稔田 牧. スキルトランスファー : すぐにできる検影法一レチノスコピー 基本習得コース. 第 124 回日本眼科学会総会, 2020 04 27-05 18;Web.
50. 奥村直毅. スキルトランスファー : 角膜疾患基礎研究の進め方：臨床応用を目指した角膜内皮細胞をターゲットとした基礎研究. 第 124 回日本眼科学会総会, 2020 04 27-05 18;Web.
51. 外園千恵. サブスペシャリティサンデー : よく遭遇する小児眼疾患の管理 「小児角結膜疾患の診断と治療」. 第 124 回日本眼科学会総会, 2020 04 27-05 18;Web.
52. 渡辺彰英. サブスペシャリティサンデー : ここまでできる眼腫瘍診療のポイント「眼瞼腫瘍性疾患」. 第 124 回日本眼科学会総会, 2020 04 27-05 18;Web.
53. 外園千恵. 教育セミナー : 専門医志向者トレーニングコース 「角結膜疾患における所見の取り方」. 第 124 回日本眼科学会総会, 2020 04 27-05 18;Web.
54. 奥村直毅. 角膜内皮疾患に対する再生医療の開発の現状. 第 19 回日本再生医療学会総会, 2020 05 18-29;Web.
55. 木下 茂. 水疱性角膜症の新規治療法としての培養角膜内皮細胞注入術. 第 19 回日本再生医療学会総会, 2020 05 18-29;Web.
56. 鎌田さや花. 斜視の診察ポイント. ランチョンセミナー:<小児診療 エキスパートの知恵袋>. 第 76 回日本弱視斜視学会・第 45 回日本小児眼科学会, 2020 07 03;Web.
57. 外園千恵. シンポジウム: 医療機器の医師主導治験の経験と最近の動向について「希少難病に対するコンタクトレンズ開発の経験」, 第 10 回レギュラトリーサイエンス学会学術大会, 2020 09 11-12; 東京.
58. 木下 茂. 加齢性病変とドライアイ、そして、その治療 (Web)、大塚製薬ランチョンセミナー. 第 20 回日本抗加齢医学会総会, 2020 09 25-27; 東京, Web.
59. 渡辺彰英. シンポジウム: 涙液と眼形成手術の密なる関係 涙道治療の実

際～基礎から応用まで～. 第 29 回日本形成外科学会基礎学術集会, 2020 10 08;横浜.

60. 横井則彦. シンポジウム：新しい診療ガイドラインに基づいたドライアイ診療「ドライアイの病態生理の考え方」. 第 74 回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.
61. 稔田 牧. シンポジウム：進化する屈折矯正手術「進化するカスタムレーシック」. 第 74 回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.
62. 稔田 牧, 木下 茂, 荒井宏幸, 中村友昭, 小島隆司, 糸井素啓. インストラクションコース：屈折・視機能「難症例の屈折矯正手術～円錐角膜の屈折矯正」. 第 74 回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.
63. 加藤直子, 小島隆司, 坂根由梨, 糸井素啓, 戸田郁子, 許斐健二. インストラクションコース：角結膜「悪化させない円錐角膜診療」. 第 74 回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.
64. 鈴木 智, 後藤英樹, 山口昌彦, 福田 憲, 近間泰一郎, 重安千花. インストラクションコース：角結膜「Ocular Surface の症例検討会(2nd session)」. 第 74 回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.
65. 狩野 廉, 植木麻理, 大鳥安正, 森 和彦, 金森章泰. インストラクションコース：緑内障「光干渉断層計(OCT)を用いた緑内障診断の極意！」. 第 74 回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.
66. 小林 顕, 天野史郎, 稲富 勉, 棟村重人, 林 孝彦, 西田幸二, 門田 遊. インストラクションコース：角結膜「角膜内皮移植(DSAEK/DMEK)：基本と応用」. 第 74 回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.
67. 立松良之, 米田亜規子, 今川幸宏, 林 憲吾, 田邊美香, 上田幸典, 渡辺彰英. インストラクションコース：腫瘍・眼窩・眼瞼・涙器・病理・薬理「眼形成の基本 2020」. 第 74 回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.
68. 片上千加子, 高村悦子, 佐々木香る, 加藤直子, 外園千恵, 篠崎和美, 堀 純子. インストラクションコース：角結膜「やさしい角結膜感染症クリニック～眼瞼・眼付属器に関連した角結膜炎～」. 第 74 回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.
69. 堀尾直市, 小嶋健太郎, 鈴間 潔, 瓶井資弘, 宇治彰人, 厚東隆志. インストラクションコース：網膜・硝子体「広角観察硝子体手術」. 第 74 回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.
70. 鳥居秀成, 栗原俊英, 世古裕子, 二宮さゆり, 木下 望, 稔田 牧. インストラクションコース：近視治療トータルコーディネート～メカニズム研究から進行抑制, 外科的治療まで～. 第 74 回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.

71. 渡辺 仁, 島崎 潤, 横井則彦, 山田昌和. インストラクションコース: TFOD・TFOTに基づくドライアイ点眼治療～ジクアス、ムコスタを活用した点眼治療～ ドライアイスペシャリストの老舗こだわり講座～情報満載！今一度基礎からのドライアイ. 第74回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.
72. 渡辺彰英. インストラクションコース： 兔眼症・術後過矯正に対する手術（拳筋延長術）. 眼形成の基本 2020. 第74回日本臨床眼科学会, 2020 10 15-18;Web.

A. 国際学会：3) 一般講演

1. Mori K. Heads-up glaucoma surgery using a 3D-visualization system. International Congress on Glaucoma Surgery (ICGS) 2020. 2020 Feb 01; London, UK.
2. Ishida G. Corneal epithelial cell culture medium as a new agent for corneal wound healing. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08; Kyoto.
3. Fukuoka H. Ocular findings and treatments at the initial visit, and immunosuppressive state at the time of cytomegalovirus DNA detection. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08; Kyoto.
4. Matsumoto K. Indications and Complications of therapeutic soft contact lens for Stevens Johnson Syndrome. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08; Kyoto.
5. Komai S. Prospective clinical trial for COMET-fornix reconstruction. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08; Kyoto.
6. Yoshikawa Y. Risk factors for progression and signs of stability of ocular surface disease in chronic SJS/TEN cases. The 5th International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2020 Feb 08; Kyoto.
7. Aziza Y, Ban Y, Sotozono C, Kinoshita S. Increase of glycocalyx barrier in corneal epithelium via toll-like receptor 3. Gordon Research Seminar on Cornea and Ocular Surface Biology and Pathology (GRS). 2020 Feb 15; Barga, Italy.
8. Aziza Y. Updates in ocular stevens johnson syndrome. Indonesian Ophthalmologist Association Virtual Scientific Meeting. 2020 Apr 18; Web.

9. Kitazawa K, Alexandru AC, Yeh SY, Campisi J. Involvement of cellular senescence in ocular surface cells can cause dry eye disease. AGE virtual meeting 2020. 2020 Jun 17; San Francisco, USA.
10. Aziza Y. Understanding the role of mucins on dry eye management. Indonesian Ophthalmologist Association webinar series. 2020 Jul 12; Web.
11. Shinkai Y, Oshima Y, Yoneda K, Kogo J, Imai H, Watanabe A, Matsui Y, Suzuki K, Sotozono C, The27G vitrectomy study group. Multicenter survey of sutureless 27-gauge vitrectomy for primary rhegmatogenous retinal detachment: A consecutive series of 503 cases. EURETINA 2020 Congress. 2020 Oct 02; Amsterdam, Netherlands.
12. Hieda O, Yamamura K, Nakamura Y, Kinoshita S, Sotozono C. Prospective Comparison of Latest WFG LASIK Outcomes With SCL Wear in the Contralateral Eye. American Academy of Ophthalmology (AAO). 2020 Nov 13; Web.
13. Fukuoka H, Horikiri T, Kojima M, Matsumoto K, Inatomi T, Sotozono C. Outbreak and Prognostic Factors of Acanthamoeba Keratitis. American Academy of Ophthalmology (AAO). 2020 Nov 13; Web.
14. Kobayashi H, Hieda O, Kamiya K, Asano-Kato N, Shimazaki J. CXL for Pediatric KC. American Academy of Ophthalmology (AAO). 2020 Nov 13; Web.
15. Mori K, Sato F, Sato R, Yamamoto Y, Ikeda Y, Ueno M, Sotozono C. Trend analysis of glaucoma patients who underwent surgical procedures in Kyoto, Japan from 1998 to 2018. 14th European Glaucoma Society Congress (EGS), Brussel, Belgium. 2020 Dec 12; Web.
16. Maruyama Y, Ikeda Y, Mori K, Ueno M, Yoshii K, Sotozono C, Kinoshita S. Intraocular pressure lowering factors after switching to Carteolol/Latanoprost fixed combination eye drop therapy. 14th European Glaucoma Society Congress (EGS), Brussel, Belgium. 2020 Dec 12; Web.
17. Tada K, Ikeda Y, Mori K, Ueno M, Sotozono C, Kinoshita S. Safety and Efficacy of Switching from Latanoprost Monotherapy to Mikeluna® Combination Ophthalmic Solution in Japanese Normal-Tension Glaucoma Patients. 14th European Glaucoma Society Congress (EGS), Brussel, Belgium. 2020 Dec 12; Web.

18. Ikeda Y, Mori K, Ueno M, Yoshii K, Nakano M, Sato R, Maruyama Y, Imai K, Yamamoto Y, Tashiro K, Sotozono C, Kinoshita S. Seasonal Variation of Intraocular Pressure in Japanese Primary Open-Angle Glaucoma Patients. 14th European Glaucoma Society Congress (EGS), Brussel, Belgium. 2020 Dec 12; Web.

## 令和2年度 研究費 一覧

### 視覚機能再生外科学

1. 多層的オミックス解析によるSJS/TENの病態把握と予後向上に向けた戦略的研究  
文部科学省基盤研究B 559万円 外園 千恵（代表）（内 教室分 430万円）
2. 液油層機能を維持する生理活性脂質の応用をめざした基礎研究と臨床基盤の確立  
文部科学省基盤研究C 169万円 横井 則彦（代表）（内 教室分 130万円）
3. 遺伝解析の統計的検出力を高めるための緑内障臨床情報クラスタリング手法の開発  
文部科学省基盤研究C 104万円 森 和彦（代表）（内 教室分 80万円）
4. 角膜移植 Graft の環境適応応答破綻に係る移植巣微小環境の解明  
文部科学省基盤研究C 169万円 上野 盛夫（代表）（内 教室分 130万円）
5. 次世代シーケンサーを用いた脂腺癌の遺伝子解析と発症メカニズムの解明  
文部科学省基盤研究C 143万円 渡辺 彰英（代表）（内 教室分 110万円）
6. 網膜剥離の新たな低侵襲手術・上脈絡膜腔バックリングの最適化へ向けた基礎的研究  
文部科学省基盤研究C 156万円 小嶋 健太郎（代表）（内 教室分 120万円）
7. 細胞外小胞粒子を介するRPE/Mp相互作用解析による斬新な創薬標的創出  
文部科学省基盤研究C 221万円 羽室 淳爾（代表）（内 教室分 170万円）
8. 常在細菌叢と性ホルモンによるマイボーム腺脂質代謝制御機構及び眼表面疾患病態の解明  
文部科学省基盤研究C 143万円 鈴木 智（代表）（内 教室分 110万円）
9. 高齢発症の因果律としての緑内障発症抵抗遺伝子の同定と動態解析  
文部科学省基盤研究C 156万円 池田 陽子（代表）（内 教室分 120万円）
10. 線維化抑制と神経保護作用を標的とした加齢性黄斑変性症に対する治療法の開発  
文部科学省基盤研究C 52万円 畠中 宏樹（代表）（内 教室分 40万円）
11. 眼内液解析によるフォークトー小柳一原田病の病態解明  
文部科学省基盤研究C 169万円 永田 健児（代表）（内 教室分 130万円）

12. 角膜内皮細胞運命を規定する代謝リプログラミングの階層性と組織機能不全病態の解明  
文部科学省基盤研究C 169万円 丸山 悠子（代表）（内 教室分 130万円）
13. 角膜内皮細胞における一次纖毛の角膜内皮疾患との関連性および機能解明  
文部科学省基盤研究C 104万円 谷岡 秀敏（代表）（内 教室分 80万円）
14. エピジェネティック制御機構による血管新生・瘢痕形成AMD病態の抑制  
文部科学省基盤研究C 195万円 平本 菜央（代表）（内 教室分 150万円）
15. 網膜色素上皮細胞 en face 画像と硝子体液解析による黄斑微小環境の解明  
文部科学省若手研究 182万円 田中 寛（代表）（内 教室分 140万円）
16. 緑内障滻過手術後の結膜下組織の恒常的な纖維化抑制；永続的かつ安全な眼圧下降  
文部科学省若手研究 208万円 山本 雄士（代表）（内 教室分 160万円）
17. Rho キナーゼ阻害剤を用いた角膜内皮における primary cilia の機能解析  
文部科学省若手研究 104万円 堀内 稔子（代表）（内 教室分 80万円）
18. エピジェネティック制御による眼窩壁骨折創傷治癒での線維化抑制効果の検討  
文部科学省若手研究 1,143,325円 山中 行人（代表）（内 教室分 1,143,325円）  
※明治国際医療大学より移管
19. Stevens-Johnson症候群慢性期の診断基準・実態調査と治療法の確立  
日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業  
1,213万円 外園 千恵（代表）（内 教室分 933.1万円）
20. 人工コラーゲン様ポリペプチドを用いた黄斑円孔治療用デバイス開発  
日本医療研究開発機構 橋渡し研究戦略的推進プログラム  
5,772万円 小嶋健太郎（代表）（内 教室分 4,440万円）
21. 重症多形滲出性紅斑に関する調査研究  
厚生労働省厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業  
100万円 外園 千恵（分担）
22. 前眼部難病の標準的診断基準及びガイドライン作成のための調査研究  
厚生労働省厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業  
50万円 外園 千恵（分担）

23. 視機能/加齢性疾患が高齢者の身体機能に与える影響および予防・治療法に関する研究

国立長寿医療研究センター 長寿医療研究開発費

60 万円 外園 千恵 (分担)

24. タイとの共同研究 (NRCT) 角膜再生医療のタイへの展開

日本学術振興会

233.75 万円 外園 千恵 (代表)